

ごあいさつ

西谷地区まちづくり協議会
会長 井上 浩成

山々の緑も色濃くなつてまいりました。皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じます。

さて、西谷まちづくり協議会も発足十周年を終え、又新しい年のスタートとなりました。昨年度には、委員の皆様をはじめ地域の皆様方のご協力とご指導をいただき、「自然と共生する快適なふれあいの里」を目指とした、まちづくり計画も出来上がり市に提出いたしました。本年度は幸いにして、これまで当地域に取りまして懸案であった次の事業がいよいよ開始の運びと成りました。

- (1) 県有林の里山整備継続
- (2) 丸山湿原の整備と保存（具体的な対策の協議）
- (3) 地域内不法投棄防止の推進の継続と充実
- (4) 阪神CSRの整備実施の開始
- (5) 第二名神整備事業の開始

などが挙げられます。

また十一月には、待望の住民センター（児童館、農業振興施設）も完成いたします。これらの事業が西谷地域の人々にとって、より良い期待に沿える事業となるためには、今後とも、まちづくり協議会、西谷自治会連合会、北部対策協議会などの団体が一体となつて事業推進は基より地域に即した運用と活用を図つていくかが重要であると思ひます。

この様な時期に再び会長の席を受け、身の引き締まる思いでございます。無力ではございますが、皆様方のご指導とご協力を戴きながら何事にも積極的に取り組んでまいりたいと考えています。

今後とも西谷地区まちづくり協議会へのご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

◇ 西谷中学校校長 本田節雄

前任の三上校長の後、着任した本田です。七百名を超える生徒で教室が不足する過密な御殿山中学から、小規模な西谷へ来たので、そのギャップに少しとまどっていますが、西谷のあふれる自然、空間、そして温かい地域の方の人情にふれ感激しています。

西谷中は施設面や職員等人的環境も整つていて、少人数を生かした「きめ細かな教育」ができる環境にあると思います。ただ、子ども達については、自然の中で育つ

前任の三上校長の後、着任した本田です。七百名を超える生徒で教室が不足する過密な御殿山中学から、小規模な西谷へ来たので、そのギャップに少しとまどっていますが、西谷のあふれる自然、空間、そして温かい地域の方の人情にふれ感激しています。

西谷中は施設面や職員等人的環境も整つていて、少人数を生かした「きめ細かな教育」ができる環境にあると思います。ただ、子ども達については、自然の中で育つ

くの恵まれた環境が活かせてないことは学校および地域の課題だと感じています。

これから厳しい社会に求められる「学力」をはじめ「たくましく生きる力」を、子どもたちにしっかりと教えるため、地域の方に協力をいただきながら、西谷中の教育を推進していきたいと思っています。

どうぞよろしくお願ひします。

◇ 西谷幼稚園園長 吉田 幸雄

この4月に西谷幼稚園に赴任いたしました園長の吉田幸雄です。

赴任して早2ヶ月余りが過ぎましたが、改めて西谷の自然の豊かさに感動しています。子ども達が幼稚園から一步出れば、そこには草花や虫たちがいっぱい、子ども

◇ 西谷駐在所勤務 井上 宏昭

3月29日付で転勤してまいりました、井上宏昭です。

転勤して約2ヶ月が経ちますが、地理も覚え、また、皆様の協力もあり、若干慣れてきたように思います。

◇ 市立少年自然の家所長 福田 勉

四月一日から市立少年自然の家に勤務しております

福田勉です。

少年自然の家は、集団宿泊訓練施設から日帰りによる、自然体験施設として昨年五月に生まれ変わり、昨年度は一万三千人余りの利用者がありました。

中でもバーベキュー、うどんづくり体験は利用者の方々から好評をいただいている。今後も、この施設を西谷の皆さんにもご利用いただき地域内の自然休養村

◇ 西谷サービスセンター所長 辻 孝治

4月の人事異動により古家所長の後任に参りました、辻孝治でございます。

着任させて頂き、無我夢中のうちに2ヶ月が過ぎました。4月の人事異動により古家所長の後任に参りました、辻孝治でございます。

また、本年11月には、龍見先生より寄贈を受けた土地・邸宅を活用した、(仮称)西谷住民センターがオープンし、新しい西谷の拠点が誕生いたします。

また、青少年育成市民会議の事務局を担当しており、ふるさと祭りを始めとして、各事業を進めるにあたり地域の皆様方のご協力をお願い申し上げます。

また、本年11月には、龍見先生より寄贈を受けた土地・邸宅を活用した、(仮称)西谷住民センターがオープンし、新しい西谷の拠点が誕生いたします。

今後一層、地域の皆様が気軽に、気持ちよく利用して頂けるように、職員一同頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

宝塚市西谷地区不法投棄未然防止協議会について

協議会は、西谷地区の良好な自然環境を守る為に、廃棄物の不法投棄の未然防止を図る事を目的とし、まちづくり協議会、自治会、宝塚市、宝塚警察署、県機関、及びその他の関係団体をもって組織し、15名の構成員から成ります。

協議会は、兵庫県阪神北県民局に登録する住民監視員の推薦不法投棄の状況、不法投棄未然防止方策、その他廃棄物不法投棄未然防止に関する事項を協議します。

協議会の規約は、平成17年1月13日から施行されました。

現在、各自治会から1名ずつ出ている監視員を含め、約40名の監視員により、防止に務めています。



青少年・文化部会 部会長：古東 宏之

野に響く農作業の音は、今でこそトラクターなどの機械の音となっていますが、一昔前までは、家族そろって、仕事が出来る喜びの歌声がありました。勿論、子ども達も貴重な労力でした。学校から帰ると、田の周りを駆け回りながら、ヒバリの鳴き声と競うかのようににはしゃいで手伝っていた光景が思い浮かびます。

時代が変わったとはいものの、次の西谷の郷を盛り立てるのは、今の子ども達です。この豊かな郷西谷に、しっかりと根ざし育まれ、元気に素直に育つ子ども達。この地に夢と希望を抱き、共に助け合いながらたくましく成長するためにも、子どもの果たす役割をきちんと認識させ、地域上げての子育てに取り組まねばと考えます。

人権啓発部会 部会長：西田 均

7人の地域人権教育活動推進委員は小学校区人権啓発活動推進委員会の基、まちづくり協議会の一員として地域の人達に啓発運動を行っています。

又、推進委員は市内で行われる、講習会や研修会に積極的に参加しています。

今年も各種団体役員の研修や、ふるさと祭り、各PTA役員との勉強会、秋には「西谷心のふれあう市民のつどい」を開催する予定です。今年は、モデル校区事業として（仮）西谷住民センターオープン時に新しい活動を行いたいと、今、案を練っています。人権学習は、難しいと敬遠する人が多いが、そうではありません。思ったこと感じたことを話したらいいのです。心素直に取り組んでほしいと思います。今一度自分の回りを見つめ直して、思いやりのある明るい地域社会を作つて行きましょう。

自主防災部会 部会長：平井 公雄

西谷は南部市街地に比べ地理的に特殊であるため、自主的な防災組織が果たす役割は大きなものがあります。私も現役の消防団員ですが、消防団活動の中で若い団員と接する機会も多くありますが、地域にこれだけの大きな組織があり、若い人たちがたくさんいるということが地域住民にとって大きな安心であり、頼もしく思えます。

自主防災部会も自治会、消防団、消防署と連携し、地域防災の担い手の一助となる様に、訓練、研修を行っていきたいと思います。誰にでも出来る、バケツリレー、消火器の使い方の講習など、簡単なことを中心に行いますので、皆様の積極的な参加をお願いします。

西谷コミュニティ

掲示板

環境部会 部会長：岸 恭子

「地域整備や環境作りに関する事業を行なう」ことを活動の柱として、発足してから2年半。年度初めに、部会員の案を探り入れたり、事務局のアドバイスを参考にして年間スケジュールを立て、それに沿って活動しています。「自然との共生」と「生活者の視点」を心がけながら、今年度は、豊かな自然環境を、護りつつ生かす方策を考える場作りを計画しています。

- ① 境野・保与谷広場と山行き道ハイキングコースの整備
- ② 「ごみ発生抑制」の啓発
- ③ れんげ畑作りの推進
- ④ 「丸山湿原」などの学習会
- ⑤ スローライフ事業への参画

などですが、いざれも他組織や地域の方々のお力添えなしには実行できないことばかりです。新聞折込や回覧、有線放送などで行事のご案内をさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

福祉部会 部会長：田中 猛

当西谷地区では、市内他地区に比べ少子・高齢化が特に進んでおり、4人に1人が65歳以上のお年寄りとなりました。従って住民同士が支えあい、健康で安心して暮らせるまちづくりの推進が急務となっていました。そんなことから、多くの人の集う催しや、各地域での福祉活動へは大いに参加をしていただき、子ども達からお年寄りまで皆で楽しい交流を計つていただきますようお願い申し上げます。

部会での予定事業は

- ・ 7月「西谷ふるさと祭り」で福祉体験 健康相談コーナーやゲームコーナー
- ・ 11月講演とお笑いの会、健康教室を開催
- ・ 随時「西谷まちづくり計画」の実践における学習と検討会の開催

どうか住民の皆様の、福祉への関心とご協力をお願い申し上げます。

宝塚市社会福祉協議会 会員募集のお願い

西谷地区まちづくり協議会の福祉活動は、宝塚市社会福祉協議会会員の会費等を元にした助成金などで行われています。

7月から9月にかけて自治会や民生児童委員を通じて社協会員募集のお願いをしておりますのでぜひ社協会員にご加入いただき、まちづくり協議会が行う地域福祉活動へのご支援をお願いします。西谷地区センター 91-0816 徳永まで